

卓球競技(案)

- 1 期 日 6月17日(土) 10時00分 監督会議 (小真木原総合体育館 大会議室)
10時15分 競技開始式 (小真木原総合体育館 第1多目的ホール)
10時30分 競技開始 (小真木原総合体育館 第1・2多目的ホール)
- 2 会 場 鶴岡市小真木原総合体育館 第1・2多目的ホール
- 3 種 目
 - (1) 学校対抗 各校男女1チーム
 - (2) シングルス 各校男女各4名以内(申込書は校内順位記入のこと)
- 4 競技方法
 - (1) 各種目トーナメント方式により優勝を決定する。3位決定戦は行わない。
 - (2) ルールは現行日本卓球ルールとする。
 - (3) 使用球は硬球(プラスチックボール)とする。
 - (4) 学校対抗について
 - ア. 方式及び人数等
 - (ア) 構成人数: 1チーム3~6名
 - (イ) 方 式: AB:PQ方式
※両チームは必ず違う方式をとることになる。
 - (ウ) 試 合 数: 4シングルス 1ダブルス 但しダブルスは3番におく。
 - (エ) 勝 敗: 3点先取法による。団体戦、個人戦ともに、11ポイント3ゲーム先取法とする。
 - イ. オーダーの組み方と提出方法
 - (ア) 対戦相手とのトスによって、AB又はPQを決める。
 - (イ) 出場人数によって、例に従い各選手を記号に当てはめてつくる。
- 5 参加資格
 - (1) 山形県高等学校体育連盟に加盟している高等学校定時制通信制の生徒であって、事前に健康診断を受け、学校長の出場認知を得たものであること。
 - (2) 年齢については制限しない。
 - (3) チームを編成する場合、定時制の課程と通信制の課程の生徒による混成は認めない。
 - (4) 同一選手の出場は4回(3修生は3回)までとする。
- 6 全国大会について
学校対抗男女優勝校並びにシングルのベスト4は**全国大会**に出場できる。また、前年度、全国大会シングルスベスト8に入った選手がいる場合、残りの出場枠を懸けた決定戦を行う。
- 7 申込方法 大会実施要項に準ずる。
- 8 服装及び用具について
 - (1) 選手の着用する衣服は必ず競技用やそれに準じた服装とする。
 - (2) 出場選手は上衣の背中に黒字で、B5判の白布の上に県名、中央に選手名を大きく、下に学校名を記入したゼッケンをつけることを基準とする。
 - (3) 競技に使用する用具はルールにしたがった正規のものであること。ラケットの片面は明るい赤他の片面は黒とする。
- 9 その他

学校対抗戦において、対戦校の双方又はいずれか一方にとって第1試合になる場合は、3点先取によって勝敗決着後も最後まで試合を行う。

◎オーダーの組み方

		A B 側					P Q 側				
人数 (組み方)		(S)	(S)	(D)	(S)	(S)	(S)	(S)	(D)	(S)	(S)
3人	1	A	B	AC	B	C	P	Q	QR	P	R
	2	A	B	AC	C	B	P	Q	QR	R	P
4人	3	A	B	AC	B	D	P	Q	QR	P	S
	4	A	B	AC	D	B	P	Q	QR	S	P
	5	A	B	AC	C	D	P	Q	QR	R	S
	6	A	B	AC	D	C	P	Q	QR	S	R
5人	7	A	B	AC	D	E	P	Q	QR	S	T
	8	A	B	AC	E	D	P	Q	QR	T	S
	9	A	B	CE	B	D	P	Q	RT	P	S
	10	A	B	CE	D	B	P	Q	RT	S	P
	11	A	B	CE	C	D	P	Q	RT	R	S
	12	A	B	CE	D	C	P	Q	RT	S	R
6人	13	A	B	CD	E	F	P	Q	RS	T	U